

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	事業所と地域との付き合いにおいて、学校や保育園等との交流を図る事はあっても、地域住民との関わりが少なく、地域役員の会議などへの参加も無く理解が得られにくい状況にある。	事業所を地域の社会資源として活用してもらえるように、呼びかけて行くと共に、認知症について理解してもらえるような工夫をして行く。	・認知症についての勉強会や家族の方による話し合いの場に提供する。 ・認知症予防や介護予防体操等の講座開催等 ・サークル活動の展示や会議などの場所として活用 ※事業所の営業に支障ない範囲での利用	6ヶ月
2	35 (13)	事業所が2階にある為、車椅子の方等災害時の避難が困難となりうる。防災訓練の際に避難経路を消防署に確認したり、地域の方の協力を得る為どうしていくかを考える必要がある。	災害に合わせた避難の方法を消防署の方に指導を受け、地域の方にも応援を呼びかけ利用者の安全に努める。	・災害に合わせた避難方法を考える。(実際にやってみる) ・多くの応援(人数)を得る為日頃より地域の消防団や役員の方に声かけお願いしておく	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。